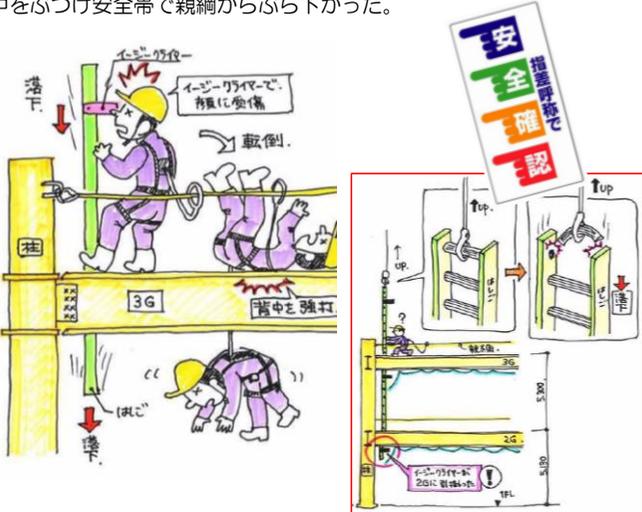


「見逃すな危険の兆候 安全確認、
高める意識 支える考動」

88期 休業災害：4件 不休災害：17件 工事事故：3件

災害-2	飛来・落下	目下の裂傷、背中打撲	不休
24/4/2 (火) 11:00	建築	鳶工	26歳

鉄骨柱に取付けた仮設梯子をクレーンで引き揚げた際、梁に引っかかってしまい、玉掛していた梯子の棧が破損し梯子が落下して、被災者の顔に当たった。そのはずみでバランスを崩し、乗っていた梁に背中をぶつけ安全帯で親綱からぶら下がった。



引っかかる危険性は予測できる⇒上下2人で確認しながら行なおう！

災害-4	墜落・転落	胸腰部挫傷	不休
24/4/3 (水) 8:30	建築	空調工	29歳

2階仮設事務所から現場へ向かうため、階段を降りようとしたところ、足を滑らせ、最上段から滑り落ちた。腰を強打し手の指先を擦りむいた。



階段の登り降りは急がず、必ず手すりを持って歩く！

災害-10	転倒	恥骨骨折	休業
24/4/10 (水) 9:25	建築	研り工	30歳

被災者（体重120kg）は、6階スラブ上にて解体瓦礫のごみ拾いをしていたところ、脇に寄せていた解体済み鉄骨梁にスポンの膝部分を引っ掛けてしまい、バランスを崩しその鉄骨梁上に転倒した。その際、右足付け根付近を強打した。



作業通路でも同じことが起きます、突起物がない、躓く突起物・段差がない通路を確保しよう！

災害-16	土砂崩壊	足首骨折（腓骨）	休業
24/4/17 (水) 12:00	建築	設備工	48歳

歩道の下水本管への接続工事のため約1.5m掘削した後、本管の接続部分をスコップで掘り番線を通す作業を行った。その直後に後方の掘削面の土に混ざっていた約20cm程度の石が約1mから転がり落ち、右ふくらはぎ辺りを被災した。



浅い掘削でも油断禁物！
作業前の浮石除去等の点検実施、土止め先行工法の採用

災害-18	墜落・転落	右膝蓋骨骨折、挫傷	休業
24/4/21 (日) 2:00	土木	交通誘導員	39歳

発進立坑の夜間作業のため道路規制を行っていた。規制車両の荷台にある発電機を職長と点検を行った後、荷台のアオリ上から歩道上へ飛び降りようとしたところ、荷台の発電機ケーブルに足が引っかかり、歩道のガードパイプに右ひざを強打した。



荷台の乗り降りは必ず手すり又はつかまり棒付の昇降ステップを使用する！

職長会が中心に 指差呼称・安全一声、みんなで声を出し合い安全作業を！

4月からの新年度に入りましたが、ヒューマンエラーによる労働災害が発生しています。皆さんの仕事で職長や会社から繰り返している基本的な安全行動を行うには、

- ・ヒヤリハット事例を無視しない、仲間で改善する
- ・なぜエラーを起こしたかみんなで考える
- ・事例から何が危険いかを知る（他人事ではない）
- ・注意喚起、気付かせる



87期新基準による休業災害集計(労災区分:当社、一人親方等、派遣、警備業、運送業)

2024.4月

※交通事故、カウント対象外と判断したものは除く

労災区分	当社	一人親方等	派遣	警備業	運送業	計	度数率
北海道	1					1	1.16
東北	2				1	3	2.04
首都圏	10	1		1	1	13	1.37
名古屋	1	2				3	1.15
北陸	4					4	2.30
関西	2	1				3	1.01
中四国	1	1				2	1.31
九州	1					1	0.56
計	22	5	0	1	2	30	1.33

災害種類	墜落・転落	転倒	飛来落下	倒壊	車両系建設機械等	取扱運搬等	計
北海道	1						1
東北	2			1			3
首都圏	5	2	2	2	1	1	13
名古屋	1	1			1		3
北陸	3					1	4
関西	1	1	1				3
中四国			1			1	2
九州	1						1
計	14	4	4	3	2	3	30

